

平成26年度 事業報告書

1 平成26年度の概況

平成26年度は、公益財団法人に移行後、3年目の事業年度となり、理事、顧問の任期満了年度となったことから、改選を行うとともに代表理事を選定しました。さらに、当法人の運営の基盤となる基本財産の適切な運用を行い、健全な事務局業務を推進しました。

2 公益事業の実施内容について

(1) 交通安全や交通道德の普及啓発をはじめ、安全・安心や暮らしやすさの向上に関する事業

① 鉄道の安全やマナーに関する普及啓発活動として、小田急電鉄株式会社と協力し、「おだきゅう定規セット」を20,000セット、「ロマンスカー下敷き」を20,000枚製作し、春と秋の交通安全運動期間を中心に、小田急沿線の小学校98か所、幼稚園14か所、警察署23か所などに配布しました。

また、鉄道事業の理解促進と安全やマナーに関する普及啓発活動として、小田急電鉄株式会社と協力し、お子様向けの小冊子「おだきゅう鉄道なるほど百科」を製作し、「座間市社協福祉まつり」のほか、「多摩区民祭」、「狛江市ボランティアのつどい」、「麻生区社会福祉大会」などのイベントに記念品として提供するとともに、小田急沿線の小学校などにも配布しました。

② 小田急沿線の自治体および社会福祉協議会から推薦を受けた施設の入所者や通所者などを対象に、日帰り招待旅行「すこやか号」を催行しました。平成26年度については、9月に川崎市多摩区「多摩川あゆ工房」、川崎市麻生区「麻生区身体障害児団体協議会」、伊勢原市「伊勢原そよ風ハウス」を、11月には、座間市「アガペセンター」、小田原市「小田原市ファミリー・サポート・センター」、相模原市「すずらんの会ワークショップ・フレンド」の合計6団体・施設を東京ディズニーランドや江の島などへの日帰り旅行に招待しました。

③ 小田急沿線を中心とする特別支援学校および養護学校の生徒を対象にソフトバレーボール教室を年間12回開催するとともに、ソフトバレーネットの寄贈や記念品の提供をしました。さらに、神奈川県特別支援学校体育連盟主催の「ソフトバレーボール大会」にも協賛するなど、スポーツを通じた障がい者の自立支援のための事業を実施しました。

④ 小田急沿線の自治体をはじめ、社会福祉協議会やNPO法人などの公的団体への支援・助成として、ハンドタオル3,000枚を製作し、「神奈川県特体連ハイキング・レクリエーション大会」、「小田原市障害者レクリエーション大会」などのイベントに対し、記念品として提供しました。

(2) 沿線の豊かな自然環境の保全、整備に関する事業

① 小田急沿線を中心とする自治体をはじめ、NPO法人や企業などによる地域社会の環境美化活動への助成として、平成26年度については、小田原市、開成町、松田町、秦野市、伊勢原市、綾瀬市、座間市、相模原市、大和市、川崎市麻生区・多摩区、狛江市、公益財団法人かながわ海岸美化財団に対して、当法人が製作したゴミ袋を合計56,000枚寄贈しました。

- ② 小田急電鉄株式会社による「自然との共生」活動の一環として同社が主催した江の島海岸における「クリーンキャンペーン」への協賛として、ゴミ袋を寄贈するとともに、参加者に記念品を提供しました。
- ③ 小田急沿線の小田原養護学校、秦野養護学校に花苗を寄贈し、野外授業の一環として生徒に校庭の花壇への植え付け作業を体験してもらいました。
- (3) 文化やスポーツ振興など地域の活性化に関する事業

小田急沿線地域住民の健康増進への支援・協賛として、「湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会」、「小田原報徳マラソン大会」、「あやせ健康ファミリーマラソン大会」の参加者に対して、記念品を提供しました。

- (4) 「安藤記念奨学金」の給付をはじめ、健全な青少年の育成のための奨学、助成事業

- ① 「安藤記念奨学金」給付事業については、当法人が指定した東京都および神奈川県など、小田急沿線を中心とする高校、大学の在学生および大学院に在籍する在日外国人留学生に対して奨学金を給付しました。

平成26年度については、高校生14名、大学生13名、大学院留学生3名を新規採用するとともに、平成26年8月6日には、大学生、大学院留学生に対し、さらに、同年11月15日には、高校生に対し、奨学生証書授与式を開催しました。

なお、平成26年度の奨学生への支給実績は以下のとおりです。

高校生	(月額12千円)	44名	6,336千円
大学生	(月額20千円)	43名	10,320千円
大学院留学生	(月額30千円)	5名	1,800千円
支給合計		92名	18,456千円

- ② 「研究助成」事業については、小田急沿線に本校また学部が所在する大学などに対して、募集ポスターを製作し、募集要項・申請用紙などのデータを記録したCDとともに送付しました。さらに、小田急電鉄株式会社の広報紙「ODAKYU VOICE」にて募集告知をしたほか、ホームページを通じて、募集を行った結果、11件の応募がありました。これら11件の研究については、平成27年2月24日に岡田選考委員長をはじめとする8名の選考委員による選考委員会の審査の結果、以下の3名を本年度の助成対象者として採用し、1件1,000千円、合計3,000千円を給付しました。

氏名：鎌田 裕美 (かまた ひろみ) さん

所属：淑徳大学 経営学部 観光経営学科 専任講師 博士 (商学)

研究テーマ：「温泉客の特性と分析に基づく集客戦略の評価と立案」

ーベネフィット・セグメンテーションを通じた実践的アプローチー

氏名：野原 卓 (のはら たく) さん

所属：横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院 准教授

研究テーマ：「街路空間整備を契機とした街路・沿道地域協働型都市デザインマネジメントに関する研究」

氏名：奥田 麻衣（おくだ まい）さん
 所属：神奈川大学 経済学部 助教 博士（学術）
 研究テーマ：「小田急沿線のインバウンド拡大を目指すVR ソーシャルゲーム
 アプリの開発と社会実験」

また、選考委員会終了後、平成25年度に採用された3名の研究者による研究成果の発表および選考委員からの質疑、評価なども併せて行いました。

- ③ 青少年の育成のための活動については、初めての取り組みとして関東農政局が推進する「農のある暮らしづくり事業」が当法人の定款に基づく事業活動に相応しいと判断し、小田急電鉄株式会社が運営する会員制貸菜園「アグリス成城」において、親子を対象とした「どきどき食育スクール」を8・9・12月に実施しました。

3 法人の運営について

(1) 業務執行体制について

平成26年度については、定款に基づき、以下のとおり理事会および評議員会を開催しました。

① 理事会

開催期日	議決事項などの内容	結果
平成26年5月8日 (書面開催)	①平成25年度事業報告書(案)の承認について ②平成25年度計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録(案)の承認について ③顧問の選任について ④平成26年度定時評議員会の招集について	可決 可決 可決 可決
平成26年6月9日	①代表理事の選定について ②代表理事による職務の執行状況の報告について(報告)	可決 —
平成27年3月9日	①平成27年度事業計画書(案)、収支予算書(案)および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等の承認について ②平成26年度研究助成選考委員会の結果報告について(報告) ③代表理事による職務の執行状況の報告について(報告)	可決 — —

② 評議員会

開催期日	議決事項などの内容	結果
平成26年6月9日	①議事録署名人の選任について ②平成25年度計算書類(貸借対照表および正味財産増減計算書)およびその附属明細書ならびに財産目録(案)の承認について ③理事の選任について ④平成25年度事業報告書について(報告) ⑤平成26年度事業計画書、収支予算書および「資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」等について(報告) ⑥顧問の選任について(報告) ⑦「顧問の職務遂行のための費用等に関する規則」の制定について(報告)	可決 可決 可決 — — — —

(2) 財務の健全化について

当法人の事務局業務については、小田急電鉄株式会社に委託しています。また、経理業務については、株式会社小田急フィナンシャルセンターに委託し、予算・決算資料などの作成に当たっては、新日本有限責任監査法人の会計指導を受けています。

(3) 情報公開について

ホームページを活用して、「安藤記念奨学金」や「研究助成」の募集活動を行うとともに、平成26年度の公益活動内容を逐次紹介しました。さらに、平成27年3月6日には、平成26年度の公益活動内容を紹介した「2014年度公益活動REPORT（レポート）」を500冊製作し、奨学生をはじめ、関係者に配布しました。

(4) 内閣府への届出について

- ① 平成26年6月9日付けで開催した定時評議員会において、平成25年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）およびその附属明細書ならびに財産目録が決議されるとともに、平成25年度事業報告書の報告が完了したことに伴い、内閣府に対し、事業報告書等に係る届出書を平成26年6月20日に提出し、同年9月11日付けで受理されました。
- ② 平成26年6月9日付けで開催した定時評議員会において、理事の任期満了に伴う改選により、現理事11名のうち10名が重任、1名が退任となり、また同日開催の理事会において代表理事2名が重任したことから、内閣府に対し、変更届出書（理事の退任（任期満了））を平成26年6月20日に提出し、同年6月23日付けで受理されました。
- ③ 平成27年3月9日付けで開催した第3回理事会において、平成27年度事業計画書および収支予算書が決議されたことに伴い、内閣府に対し、事業計画書等に係る届出書を平成27年3月13日に提出し、同日付けで受理されました。

4 評議員に関する事項について

平成27年3月31日現在の評議員は、以下のとおりです。

定数6名以上12名以内 現在数11名

（平成23年11月28日選任、縄田正己は平成24年6月14日選任）

評議員会議長	利 光 國 夫	
評議員	安 藤 信 介	箱根ロープウェイ株式会社取締役営業推進部長
評議員	上 田 栄 治	銀座楡の木法律事務所弁護士
評議員	太 田 勝 敏	東京大学名誉教授
評議員	岡 部 憲 明	岡部憲明アーキテクチャーネットワーク代表取締役
評議員	杉 山 雅 洋	早稲田大学名誉教授
評議員	坪 井 晴 雅	坪井工業株式会社代表取締役社長
評議員	縄 田 正 己	鈴木・長谷川法律事務所弁護士
評議員	松 田 利 之	小田急電鉄株式会社顧問
評議員	松 信 裕	株式会社有隣堂代表取締役社長
評議員	吉 田 宏	鉄道機器株式会社代表取締役会長

5 役員等に関する事項について

平成27年3月31日現在の役員等は、以下のとおりです。

(1) 理事（平成26年6月9日選任）

定数6名以上12名以内 現在数10名

理事長	大須賀 頼 彦	小田急電鉄株式会社取締役会長
副理事長	山 木 利 満	小田急電鉄株式会社取締役社長
理事	安 藤 創 造	
理事	井 上 荘太郎	井上病院院長
理事	岡 田 清	成城大学名誉教授
理事	小 原 芳 明	学校法人玉川学園理事長
理事	久 保 敏	一般社団法人日本鉄道電気技術協会技術顧問
理事	鈴 木 孟 秋	鈴木・長谷川法律事務所弁護士
理事	藤 田 耕 三	田辺総合法律事務所弁護士
理事	向 井 孝 次	向井・安藤法律事務所弁護士

(2) 監事（平成24年6月14日選任）

定数3名以内 現在数2名

監事	今 泉 敏 榮	公認会計士
監事	端 山 貴 史	小田急電鉄株式会社財務部長兼IR室長

(3) 顧問（平成26年5月14日選任）

1名以上6名以下を置くことができる

顧問	北 中 誠	
顧問	杉 山 武 彦	成城大学教授
顧問	山 下 寛	公認会計士

6 研究助成に係る選考委員について

平成27年3月31日現在の選考委員は、以下のとおりです。

（平成25年5月24日選任）

選考委員長	岡 田 清	当法人理事
選考委員	大須賀 頼 彦	当法人理事長
選考委員	太 田 勝 敏	当法人評議員
選考委員	岡 部 憲 明	当法人評議員
選考委員	杉 山 武 彦	当法人顧問
選考委員	杉 山 雅 洋	当法人評議員
選考委員	利 光 國 夫	当法人評議員会議長
選考委員	山 木 利 満	当法人副理事長

7 取引銀行について

平成27年3月31日現在の取引銀行は、以下のとおりです。

- (1) 株式会社三菱東京UFJ銀行 新宿中央支店
- (2) 株式会社みずほ銀行 新宿法人支店

以 上